



シルバーだより

No. 299

平成 27 年 5 月 1 日

荒川シルバー大学

荒川区荒川 3-49-1

岡田芳子

TEL 3801-5740

FAX 3801-5691

— 平成 27 年度開講にあたって —

学 長 望月 公子

クリーム色に見えた櫛のこずえが日一日と緑を濃くしてきました。

去る 4 月 14 日、第 32 回荒川シルバー大学の開講・入学式が西川区長様をはじめ多くのご来賓をお迎えして挙行されました。

今年度は、新入生 110 名を含め 30 教科、延べ 1400 名規模で授業が始まりました。文科系・家政科系・美術系・体育科系・情報科系・音楽科系など、大雑把にまとめてみると総合大学のような規模です。



これだけ多くの講座があるということは、学生の皆さんが如何に多様な学習意欲を持って学び続けてきたか、という証であります。

100 歳の日本女性が 1500 メートルを泳いだことは記憶に新しいことですが、我がシルバー大学には 90 歳以上の学生が何人も元気に学んでいます。1 教科だけではなく質の異なる 2~3 教科を選択している人も多くいます。

新しいことを学び、さらに深め、そして身に着けたものを広げる、これは生きる醍醐味につながる高尚な喜びです。これを得るには、健康であり、励まし合える仲間が居り、良き指導者に恵まれてこそ可能になるものです。この出会いの数だけ学びがあるのが、荒川シルバー大学だと私は自負しております。

1 年間を通して、授業数 19 回、入学式・卒業式、合同講義 3 回（昨年度は、区長講演・真打による落語・海外で活躍の声楽家による音楽会）、学園祭・学芸会、研修旅行などの行事が営まれています。これらは、学生として出席の権利と義務があるものですから、できるだけ欠席をしないで済むように、スケジュールを調整して頂きたいと思えます。

前年度は、荒川区が疎開でお世話になった姉妹都市・福島市との交流会、北京大学教授たちとの学芸会での交流、大学病院からの協力依頼などがありました。さらに、今年度は、5 月中に台湾の留学生が研修のため幾つかの教室訪問を予定しています。

現代は地球規模で高齢化が進むと予測できる時代ですから、今後、こうした

関係の方々が勉強のため皆さんに意見を求めてくる機会が多くなるだろうと予測しますが、遠慮せず積極的に自信をもって説明や会話を楽しんで対応して頂けたら有難いと思います。

《平成 27 年度開講式並びに入学式》

平成 27 年 4 月 14 日(火) 開講・入学式が、あいにく一日中雨模様ではありましたが無事に執り行われました。今年は例年のサンパール大ホールに代わってムーブ町屋のホールになりましたので、入場者も制限されましたが、足元の悪い中ホールは満席になり有り難い事でした。特筆すべきは今年の新入生 110 名中 88 名の参加をみた事です。例年にない事で将来が楽しみです。

第一部では、理事長、学長の挨拶のあと、区長・区議会議員・荒川警察署長・荒高連理事長より祝辞を賜り、そして区の教育部長他、多くのご来賓の方々に出席いただきました。

西川太一郎荒川区長の祝辞の中で、今日(14日)午前中に、米国駐日大使キャロライン・ケネディー氏(あの有名な、ジョン・F・ケネディー大統領の娘さん)が、第一日暮里小学校の授業を参観された事が報告されました。これは全国で初めてで、荒川区が早くから小学校低学年から英語の授業を取り入れている成果を見にこられたようで、荒川区にとって誇りであると話されました。



尚、「シルバーだより」6月号が300号を迎えることになり、お祝いの言葉をいただきました。

区議会議員の祝辞は、全国どの自治体でも今年、介護保険料が値上がりする中、努力をして唯一多少ではありますが、値下げすることが出来た報告と、警察署長のお話では、世間でこれだけ騒がれている「オレオレ詐欺」「還付金詐欺」が未だに無くならず、注意する事と、交通事故が子供と老人に多い事から横断歩道でも左右の確認を、とのお話でした。

新入生を代表して、西日暮里10班、白澤健三(はくざわけんぞう)さんの「誓いの言葉」が学長の前で述べられ、校歌を全員で斉唱して第一部は終了しました。

第二部では、学長による新教室を含む37教室の講師の紹介があり、理事長からは、新役員と担当役員・地区長の紹介があり、その後地区長による各班長紹介で、式は滞ることなく全て終了しました。

この式典を施行するにあたり、会場準備・来賓接待・受付・終了後の片付け等、色々な役をお願いした役員の皆様にはご苦勞をおかけしました。

お礼を申し上げます。

(進行役担当・副理事長 宮澤 健一)

開講式にご出席頂いたご来賓の方々 (敬称略)

東京都特別区長会会長・荒川区長 西川太一郎、荒川区議会議長 北条貞治
荒川区教育部長 阿部忠資、警視庁荒川警察署長 金子勇二
荒川区高年者クラブ連合会理事長 斉賀靖佳、荒川区福祉部長 谷嶋弘
地域文化スポーツ部長 池田洋子、福祉部高齢者福祉課長 谷井千絵
地域文化スポーツ部生涯学習課長 北村美紀子、荒川区社会福祉協議会
会長 三嶋重信、荒川区社会福祉協議会専務理事事務局長 藤田満幸
荒川区芸術文化振興財団理事長 小池寛治、銀座プラネットサービス 満武誠

《さよならは言わない》

前自分史教室講師・名誉学長 原田治子

にんげんは／喜怒哀楽の物語の中で／生きている
さくら さくら／今年のさくらは／別れを惜しむさくら
さくら さくら／来年のさくらは／思い出を紡ぐさくら
さくら さくら／その次のさくらは／あの人々を懐しむさくら
さくら さくら／心の絆で結ばれた／私の大切な家族
さくら さくら／その花びらにのせて／幸せをいっぱい運んでやってね
さくら さくら／みんなきっと／人生の物語りの続きを綴るでしょう
さくら さくら／自分史二十三歳の春／さよならは言いません

みなさまとの出会いはとても幸せでした。
心の支えでした。ありがとうございます。

《感謝状をいただいて》

去る3月18日の閉講式に、思いがけなく感謝状・花束・記念品を頂戴し深くお礼を申し上げます。私が感謝状に相応しいお手伝いが出来たかと恐縮しております。いただいた沢山のお花は仏壇に供え、お墓にも持参し、亡き夫に報告し一緒に感謝しました。

シルバー大学に入学して30年、水墨画、華道、自分史、気功、健康体操などの教室で学びました。今年は新たに、頭の体操に入れていただき楽しみにしています。多くの事を教えていただき、沢山の方々と出会い、楽しく充実した30年間でした。これからもどうぞ宜しくお願い申し上げます。

シルバー大学が高齢者の為の学びの場として、仲間づくりの場として末永く続きますように祈っています。 (前常任委員 兼杉 つぎ子)

平成 27 年が始まって 2 回目の授業の時に、先生が紙を一枚ずつ生徒に配り、黒板に「平成 27 年の抱負」と書いて①一年の計 ②好きな言葉 ③文字に対する思い これを書いて提出するようにと言われました。

突然の事でしたし、それに終了時間迄 30 分しかありません。生徒は皆異口同音に、「ああ、時間がない。何を書こう。どうしよう」とあせりましたが、何とか時間までに提出しました。

そして、次の教室の日、何枚か綴られたプリントが全員に配布されました。それは、前回提出した「27 年の抱負」を先生がアイウエオ順にまとめてプリントしたものでした。欠席者がいたので提出者は 40 名でした。これを全部整理してプリントした先生のご苦勞に感謝します。

先ず皆さんの提出したものを読んで本当に心打たれました。そして、嬉しく思いました。皆さんの考えている事が一緒だったのです。①一年の計については、殆どの方が、健康第一。②好きな言葉は、笑顔、思いやり、有難う。③文字に対する思いは、もっと上手になりたい。美しい字が書けるよう努力する。行書で美しい手紙が書けるようになりたい。

同じ志を持つ者同志、今年もお互いに助け合って仲良く楽しく勉強に励みたいと思いました。
(硬筆教室 佐藤 ひで)

平成 27 年 1 月 30 日学芸会において頂いた荒川区教育委員会からのお礼状です。

謹啓

過日、中国の北京師範大学の先生方が訪問した時には、暖かく迎え入れて頂きまして本当にありがとうございました。

先生方がとても喜んでおられました。

また私自身、かねてからシルバー大学を見学させて頂きたく思っていただけに、学芸会を見せて頂いたことは、大きな喜びです。心から御礼申し上げます。今後とも宜しくお願い致します。

荒川区教育委員会委員長
(早稲田大学教育学部) 小林敦子

《教室紹介 — 俳句教室》

ここに平成 26 年度の皆さんの作品をご紹介します。順番は季節順です。

生かされて生きる喜び年新た	幸子
乙女等の笑ひ弾ける初みくじ	勝子
咲き満ちて庭華やかにさくら草	美津江
春うらら一年語る絆旅	百合子
菩提樹の種子旅立ちて歌の地へ	邦子
故郷は何処に在りやかたつむり	悦
あげは蝶遠慮しがちに品定め	恒子
夏野行く我を見送る地蔵尊	信
いかずちのスカイツリーを突き刺せり	源一
八月や兄の遺せし英和辞書	健次
みそ汁のオクラ星形踊り出す	佳子
七輪の秋刀魚かぐわし猫集ひ	麗子
現世に返せぬ恩や墓洗ふ	京
曼珠沙華山の裾野の晴着かな	まさよ
彼岸花我が振り直すまっすぐに	速子
大銀杏黄金散りばめ舞踊る	芽衣
横文字の墓標に供花の冬薔薇	朋子
ネット張り凍蜘蛛じっと獲物待つ	霜月
逆光の影足早に師走かな	純子



平成 26 年度 奨励賞受賞者

3 月 18 日に行われました平成 26 年度閉講式では、次の 35 名の方々に、10 年間の学習に対して奨励賞が授与されました（敬称略）

神田清子	萩原博子	丸山文子	松本弘子	菅野陽子
宮澤健一	小澤知恵子	小林サナエ	増山美代子	福島健仁
堀江和子	石井みよ子	宇田恭子	小野口節子	田口悦子
保科邦子	伊ヶ崎元子	坂本隆一	山本きく江	後藤信子
新澤艶子	大津伸江	上部博子	浅香正紀	下木美鈴
和田マサ子	木村すみ子	福永優子	石賀征子	富永桂子
橋本佳子	桐山サキ子	志村仁子	石山つめよ	中沢玉枝

《 お 願 い 》

「シルバーだより」に対するご希望、ご感想、ご意見等を募集しています。随時受け付けます。お待ちしております。 (広報部)

5 月 の 行 事 予 定

期 日	行 事	講 師
22 (金)	平成 27 年度 第一回合同講義 語り浪曲「浪花節繁盛記」他	天中軒 轟 (浪曲師) 国本晴美 (浪曲)、伊丹明 (曲師)
会場 : ムーブ町屋 三階 時間 : 午後 2 時より (無料)		

◆◆◆◆◆ 学 園 日 誌 (4 月) ◆◆◆◆◆

8 日 役員会 学校案内・開講式 のご案内他 配付	22 日 広報委員会
14 日 平成 27 年度開講・入学式 在籍総数 895 名、 内新入生 110 名	23 日 会計監査 23 日 5 月合同講義打合せ (ムーブ町屋) 23 日 規約・名簿作成 印刷へ 30 日 シルバーだより 299 号作成

※事務局だより※

1. 講義及び講座開始の件：日時・会場は学校案内書類・日程表または学校の掲示板をよく見て確認して下さい。又教室使用後の掃除、戸締りを確実に
行い、教室で出たゴミは責任を持って各自お持ち帰りください。

2. 教室使用手続き時間の件：生涯学習センター窓口へ

【使用承認書】提出時間は、午前教室は 9 時 30 分より、午後教室は 12 時 20 分より。又終了後の鍵他の返納は午前教室は 12 時まで、午後教室は 3 時までにと時間厳守でお願い致します。速やかにお願いします。

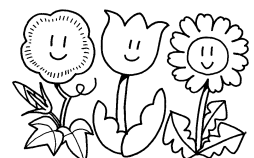
※ 荒川シルバー大学【事務所】開所時間のご案内

(月～金曜日) 午前 9 時 30 分～午後 4 時

(土日祝祭日は休み)

(事務所) TEL3801-5740 FAX3801-5691

(ホームページ) <http://www.arakawa-silver.com/>



室長：田原